

事業報告書			
医療法人整理番号		28080	
報告期間		令和7年4月1日	
自		令和8年3月31日	
至			
1 事業報告書の概要			
(1) 名称	医療法人ひまわり会	分類①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当するものをリストから選択すること。(会計年度内に変更があった場合は変更後。) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。	
分類①	社団 (出資持分なし)		
分類②	その他		
分類③	基金制度採用		
(2) 事務所の所在地	兵庫県 姫路市 西今宿2丁目9番50号		
	建物名		
(3) 設立認可年月日	従たる事務所の記載はこちら 昭和32年10月20日		
(4) 設立登記年月日	昭和54年4月17日		
(5) 理事長の氏名	姓		
	名		
役員及び評議員の人数	理事長を含む人数を記載すること。		
役員及び評議員	記載はこちら		
2 事業の概要			
(1-1) 本来業務 (病院、診療所)	記載はこちら		
(1-2) 本来業務 (介護老人保健施設、介護医療院)	記載はこちら		
(2) 附帯業務	記載はこちら		
(3) 収益業務	記載はこちら		
(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はこちら		
(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債	記載はこちら		
(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債	記載はこちら		
(7) 当該会計年度内に開設 (許可を含む) した主要な施設	記載はこちら		
(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	記載はこちら		
(9) その他	記載はこちら 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)		

(開設する病院、診療所（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

1

事業報告書

[illegible]

[illegible]

注) 2-(5)、2-(6)については、医療機関費を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないと。

様式 2

法人名 医療法人ひまわり会

※医療法人整理番号 2 8 0 8 0

所在地 兵庫県姫路市西今宿2丁目9番50号

財 産 目 録
(令和 8年 3月 31日現在)

1. 資 産 額	1,880,927 千円
2. 負 債 額	1,073,877 千円
3. 純 資 産 額	807,050 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	726,115
B 固 定 資 産	1,154,812
C 資 産 合 計 (A+B)	1,880,927
D 負 債 合 計	1,073,877
E 純 資 産 (C-D)	807,050

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	(■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人ひまわり会
所在地 兵庫県姫路市西今宿2丁目9番50号

※医療法人整理番号 28080

貸借対照表
令和8年3月31日 現在

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	726,115	I 流動負債	80,884
現金及び預金	549,325	支払手形	0
事業未収金	171,842	買掛金	23,996
有価証券	1,890	短期借入金	2,825
たな卸資産	1,517	未払金	39,316
前渡金	0	未払費用	9,930
前払費用	178	未払法人税等	83
その他の流動資産	1,362	未払消費税等	739
		前受金	0
		預り金	3,996
		前受収益	0
		その他引当金	0
		その他の流動負債	0
II 固定資産	1,154,812		
1 有形固定資産	1,050,168	II 固定負債	992,993
建物	845,785	医療機関債	0
構築物	34,297	長期借入金	981,445
医療用器械備品	17,840	繰延税金負債	0
その他の器械備品	16,362	その他引当金	0
車両及び船舶	8,379	その他の固定負債	11,548
土地	127,506		
建設仮勘定	0		
その他の有形固定資産	0		
		負債合計	1,073,877
		純資産の部	
2 無形固定資産	31,399	科目	金額
借地権	0	I 基金	98,000
ソフトウェア	30,605		
その他の無形固定資産	794	II 積立金	
		代替基金	0
3 その他の資産	73,244	繰越利益積立金	278,442
有価証券	0	繰越利益積立金	430,608
長期貸付金	0		
保有医療機関債	0		
その他長期貸付金	0		
役職員等長期貸付金	0		
長期前払費用	12,060	III 評価・換算差額等	
繰延税金資産	5,681	その他有価証券評価差額金	
その他の固定資産	55,502	繰延ヘッジ損益	
		純資産合計	807,050
資産合計	1,880,927	負債・純資産合計	1,880,927

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人ひまわり会
所在地 兵庫県姫路市西今宿2丁目9番50号

医療法人整理番号 28080

損 益 計 算 書

自 令和7年4月1日

至 令和8年3月31日

(単位：千円)

科目		金 額	
I 事業損益			
A 本来業務事業損益			
1 事業収益			960,627
2 事業費用			
(1) 事業費	986,143		
(2) 本部費			986,143
本来業務事業損失			25,516
B 附帯業務事業損益			
1 事業収益			
2 事業費用			
附帯業務事業利益			0
C 収益業務事業損益			
1 事業収益			
2 事業費用			
収益業務事業利益			0
事業損失			25,516
II 事業外収益			
受取利息	594		
その他の事業外収益	38,912		39,506
III 事業外費用			
支払利息	4,101		
その他の事業外費用	28,339		32,440
経常損失			18,450
IV 特別利益			
固定資産売却益	0		
その他の特別利益	129		129
V 特別損失			
固定資産売却損	0		
その他の特別損失	0		0
税引前当期純損失			18,321
法人税・住民税及び事業税	286		
法人税等調整額	0		286
当期純損失			18,607

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

※医療法人整理番号 2 8 0 8 0

法人名 医療法人ひまわり会
所在地 兵庫県姫路市西今宿 2丁目9番50号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

監 事 監 査 報 告 書

医療法人ひまわり会

理事長 田崎 大喜 殿

私（注1）は、医療法人ひまわり会の令和7会計年度（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に準拠して、作成されているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に準拠して、作成されているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和8年5月23日

医療法人ひまわり会

監事 田崎 知江美

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」、医療法第51条第2項に規定する医療法人については、「財産目録、貸借対照表及び損益計算書（医療法人会計基準第3条に規定する重要な会計方針の記載及び第22条に規定する貸借対照表等に関する注記を含む）、純資産変動計算書及び附属明細表」とする。